

平成29年度

小中連携教育推進計画

及び

立川市民科全体計画

立川市教育委員会

平成29年度 立川第一中学校区小中連携教育推進計画（立川第一中学校・第一小学校・第四小学校）

【立川市教育委員会方針】

- 生きる力をはぐくみ、確かな力、やさしい心、個を輝かせ、社会のために役立ちとうとするひとづくり
- いっしょ健康、生涯スポーツを目標すひとづくり
- 歴史や伝統文化を継承し発展させるひとづくり
- 国際社会で主体的に貢献し活躍するひとづくり

【立川市民科のねらい】

- 義務教育9年間における多様な郷土学習を通して、「立川」の隠れた文化や伝統、産業やまちづくり等を理解し、すすんで地域やまちの行事や活動等に関わることに、まちを愛する心情や態度、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献する力を養う。

【小中連携外国語活動のねらい】

- 小学校教員と中学校英語科教員とが連携して指導することにより、外国語活動の充実、小中の円滑な接続を推進し、5年間を通して系統的な指導を行い、コミュニケーション能力の素地及び基礎を養う。

【一中学校区小中連携のテーマ】

9年間を見通した「確かな学力」の育成に向けた教育活動の展開
～小・中学校の円滑な接続を目指して～

【一中学校区の経営方針】

- 学習指導や立川市民科等で小中の連携を図り、一中学校区の児童・生徒の主体的に学ぶ意欲を高め、確かな学力の向上を図る。
- 生活指導、小中、小中の行事等の連携を図り、児童・生徒や児童相互の人間関係を構築していく。

【目指す児童・生徒像】

- 主体的に学習に取り組む、自らの発想を生かし、互いに高め合う子ども
- 地域や立川に愛着をもち、主体的に関わり地域に貢献しようとする子ども

【具体的な計画】

- 「小中連携推進委員会」を設置し、全体計画の作成、日程調整、進捗状況管理等を行う。
- 「3校生活指導連絡会」において、発達段階を踏まえた共通の指導指針を作成する。
- 校内研究を互いに公開し、年間1回ずつの公開授業を行い、協議と情報交換を行う。
- 3校の全職員が6つの分科会に所属し、連携を進める。
- 小中学校教員の相互交流を図り、中学校教員の小学校授業への参加、ベネシックスドリル集中講座への小学校教員の派遣を行う。

各部会における情報交換、小・中学校学習指導要領の共通理解

●外国語活動・英語部会

- ◆次期学習指導要領先行実施計画を踏まえた外国語活動・英語カリキュラムの作成
- ◆新学習指導要領を見据えた取り組みの充実
 - 小学3、4年生の外国語活動導入に向けた取り組みと指導方法の検討
 - 小学5、6年生の英語の教科化に向けた取り組みと指導方法の検討
- ◆小学校の英語をふまえた中学校英語授業の検討
- ◆小学校の外国語活動の授業への中学校英語教員の派遣（年間10時間程度）
- ◆中学校教員による出前授業

●算数・数学部会

- ◆系統性を意識した効果的な指導の工夫
- ◆ベネシックスドリルを活用した基礎基本の定着

●理科部会

- ◆興味関心意欲を高める導入の工夫
- ◆安全に配慮し、課題意識をもたせる実験、示範実験

●体育部会

- ◆専門性を生かした指導による技能の向上
- ◆体力調査の結果分析と、体力向上を目指す系統的な取り組み

●立川市民科部会

- ◆小中一貫した立川市民科カリキュラムの作成
 - 教科横断的かつ系統性のある全体カリキュラムを小中学校の教員が協働で作成
- ◆「多摩武蔵野検定」(小5、中1)の実施
- ◆「職場体験報告会」(中2→小6)によるキャリア教育の充実
- ◆「大町市との交流報告会」による姉妹都市交流の充実
- ◆立川市民科実施内容の調整(各校の情報交換・進捗管理・連絡調整)
- ◆地域の教育資源の発掘と活用
- ◆「救命救急講習会」による自衛・共助・公助の精神の育成

●特別支援学級部会

- (立川一中・一小)
- ◆発達段階や障害の種類や程度に応じた指導

【学力向上の現状と課題】

平成26・27・28年度「教育力向上推進モデル校」としての取り組みを継続させるとともに、習熟度別授業や補習教室等を実施し、基礎的な知識や技能を活用するための思考力・判断力・表現力の育成に力を入れていく。

【生活指導・児童生徒交流の現状と課題】

不登校等の学校不適応や特別な支援を要する児童・生徒の情報交換の他、授業規律や生活指導のルールの共通理解を進めていく。校区としての共通理解を図るべく、3校生活指導連絡会を設け、9年間の発達段階を踏まえた指導指針やSNSルール等を作成した。小学校運動会ボランティアや部活動体験・授業体験等の交流活動の取組は継続する。

【立川市民科・英語・外国語活動に関する現状と課題】

各校年間1回ずつの公開授業と分科会を行い、情報交換と協議の場をもつ。中学校英語科の教員の小学校派遣についても、内容の充実を図る。また、特に小学校高学年から中学校への円滑な接続を目指し、一中学校区の特性を活かした立川市民科を実施していく。

平成29年度 立川第一中学校区 立川市民科全体計画

【立川市の目指すこども像】
 ○知徳体の調和のとれた力を備えた子ども
 ○生涯にわたって自己を高めようとする子ども
 ○まちを知り、町に愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ子ども
 ○まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども

【立川第一中学校区における目指す児童・生徒像】
 ○将来に自信と夢をもって主体的に生きていく児童・生徒
 ○学校や自分たちが学んでいる地域に愛着がもてる児童・生徒
 ○立川の未来を切り拓く力をもった児童・生徒

【児童・生徒の実情】明るく活動的で素直である。
 また、学校行事に一生懸命に取り組む。
 【教師の願い】小中連携を通じて、小学生の安心感、中学生の充実感を高めたい。
 【保護者の願い】安心して通わせられる学校、通わせてよかったと思える学校であってほしい。

立川第一中学校区の方針 ○立川の歴史や文化を学ぶ中で立川の良さに気づき、地域に貢献しようとする態度を育てる。

各学年指導の重点

小学1・2・3年生
 地域の自然や人と触れ合いながら、地域の良さに気づき、地域を愛する心情を育てる。

小学4・5年生
 地域について調べたり、自分のできることを考え実践したりしながら、地域に貢献する意欲と態度を育てる。

小学6年・中学1年生
 職業や、生活を支える技術とその発達について地域の方から学び、自分の個性を生かした将来設計を描こうとする態度を育てる。

中学2・3年生
 地域の様々な職業についての視野を広め、将来に対する夢やあこがれを抱いて、その実現に向けて努力する態度を育てる。

校種	学年	ねらい	教科・領域等	第一小学校	第四小学校
小学校	1年 2年 3年	I期 まちを知る(1)	【生活】むかしあそびをしよう	【生活】なかよしのかい(1年・幼保)	【生活】ちいきたんけん(1・2年合同)
			【生活】1年生とたんけん、2年生とたんけん	【生活】むかしあそびをしよう	【生活】むかしあそびをしよう
			【社会】わたしたちのまち、みんなのまち	【生活】まちをたんけんしよう	【社会】学区たんけん
4年 5年	II期 まちを知る(2)	【社会】はたらく人とわたしたちのくらし	【生活】やさしいめいじんになろう	【社会】農家のしごと	
		【総合】自然大好き	【社会】市内めぐり	【社会】立川市しらべ	
		【図画工作】「ファーレ立川」を見に行こう	【総合】アド街ック立川	【社会】立川の昔のくらし・歴史民俗資料館	
6年	III期 まちと関わる(1)	【総合】ボランティア活動をしよう	【総合】やご救出大作戦	【総合】知りたいな 昔の富士見町	
		【総合】地域から学ぼう	【生活】あきさがし(1・2年合同)	【生活】あきとともだち(1・2年合同)	
		【総合】レジャークラウド	【総合】レッツゴー多摩川	【総合】多摩川へ行こう	
中学校	1年	IV期 まちと関わる(1)	【総合】卒業論文発表会にむけて	【総合】栄崎のよいとこさがし	【総合】野菜博士になろう
			【特活】救命救急講習	【図工】ファーレ立川 鑑賞教室	【図工】ファーレ立川 鑑賞教室
	2年 3年	IV期 まちと関わる(2)	【総合】卒業論文発表会にむけて	【総合】幼稚園・保育園訪問	【総合】幼稚園・保育園訪問
			【総合】卒業論文発表会にむけて	【総合】立川未来サミット～僕らの主張～	【総合】今私たちにできること 環境問題
				【総合】多摩・武蔵野検定	【総合】多摩・武蔵野検定
				【総合】立川の環境問題について考えよう	【総合】立川の環境問題について考えよう
				【特活】救命救急講習	【特活】救命救急講習
				【総合】卒業論文発表会にむけて	【総合】〇〇さんの素敵な生き方
				中学生から職場体験について学ぶ(小中連携)	
				【総合】立川市の分析 ○立川市の基本データ(自然・変化・産業) ○姉妹都市交流(長野・大田市) 【総合】身近な人の職業 ○職業調べ ○レディネステスト(ハローワーク立川との連携)	○他県(長野・大田市)との相違点 ○多摩武蔵野検定
				【総合】職場体験学習 ○職場体験学習 ○職場の体験レポート ○職場体験報告会(小学校6年生対象)	
				【保健体育】【総合】救命救急講習 ○心肺蘇生 ○AED ○異物除去 ○止血法	【組織・推進体制】
				【社会】主権者教育 ○「みらいく」実施 【総合】福祉体験学習 ○福祉体験 ○立川の福祉	各校より小中連携推進委員と立川市民科担当を選出し、定期的に打ち合わせをして進める。

平成29年度 小中連携教育推進計画

【立川市教育委員会】

【教育目標】
「まちづくりは人づくり、人づくりは未来づくり、未来づくりは学校から」

小学校教育の充実
教育支援と教育環境の充実
学校・家庭・地域の連携による
教育力の向上

【基本方針】
基本方針1
基本方針2
基本方針3

立川第二中学校区では、家庭や地域と協力し、校区の小・中学校全教員で小中連携活動を推進する。

【基本方針】

小・中学校それぞれのカリキュラの相互理解を深め、児童・生徒の主体的な学びと自立を促す一貫した教育内容を推進する。

【目指す児童・生徒像】

- ◎主体性を持ち、自ら考えて行動できる子ども
- 生涯にわたる学び続ける力を備えた子ども
- 自分の考えを持ち、多様な他者と関わることができる子ども
- 学校や郷土に誇りと愛着を持ち、社会に貢献できる子ども

【推進体制】

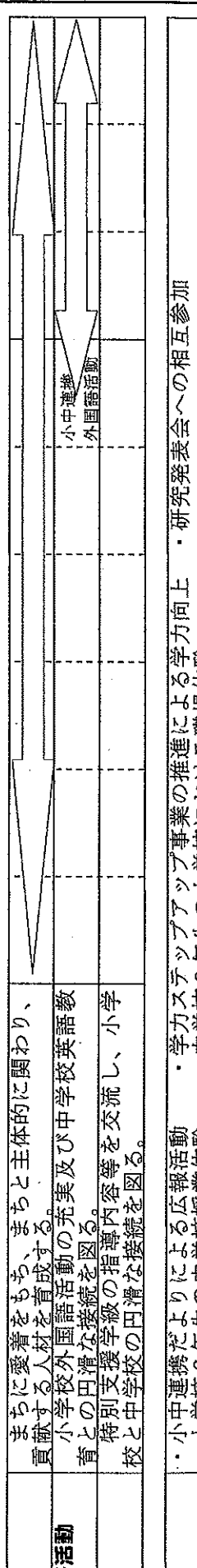
校長	方針
副校長	全体計画・広報活動
教務主任・小中連携教育担当	教育課程・日程

【推進計画】

【平成29年度の具体的な取組】

分科会	活動	小学校						中学校						
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生				
学習	学習スタンプの定着													
	家庭学習ノートの活用													
習	読書活動													
	なわとび・持久走カードの活用													
生活	生活スタンプ													
	小中連携あいさつ運動													
習	小中連携清掃活動													
	中学校見学部活体験													

立川市民科
小中連携外国語活動
特別支援教育
その他の活動



【児童・生徒を取り巻く環境】
学校により多少の差はあるが、家庭・地域とともに安定し、多くの大人が協力して子どもたちを育てたいという気風がある。

【児童・生徒の実態】
・健康的で生活習慣も身に付いており授業態度もまじめである。家庭でしっかりと育てられた児童の比率の方が高い。
・優しい気持ちをもっている子どもが多いが、反面、精神的な弱さが見られることとともがある。
・自己肯定感や学校によって差がある。
・学習面でも受け身になりがちである。

・学力スラップアップ事業の推進による学力向上
・研究発表会への相互参加
・小学校2年生の小学校における職場体験

平成29年度立川第二中学校区 立川市民科全体計画

【立川市の目指す子ども像】
 ○知徳体の調和のとれた力を備えた子ども
 ○生涯に渡って自己を高めようと努力する子ども
 ○まちを知り、まちに愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ子ども
 ○まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども

【立川第二中学校区における目指す児童・生徒像】
 ◎主体性をもち、自ら考えて行動できる子ども
 ◎生涯にわたり自ら学び続ける力を備えた子ども
 ◎自分の考えをもち、多様な他者と関われる子ども
 ◎学校や郷土に誇りと愛着をもち、社会に貢献できる子ども

【学校・地域の実情】
 どの学校も地域との結びつきが強く、学校全体で地域や家庭との関わりを重視した教育活動を展開している。地域も学校教育に関心が高く協力的である。
【児童・生徒の実態・教師の願い】
 生活の基盤がしっかり整った家庭で育った子どもがほとんどであり、基本的な生活習慣や学習は良くできている。地域の方にお世話になる機会も多い。精神的な強さや主体性に課題がある。たくましく、自ら地域に貢献できる子どもの育成に努めたい。

立川第二中学校区の方針
 ◎まちに愛着をもち、まちと主体的に関わり、貢献する人材を育成する。

各学年の指導の重点

<p>小学1・2・3年生 学校を取り巻く地域の様子や、自分たちの暮らしを支える人々について知ろうとする態度や関わっていかうとする態度を育てる。</p>	<p>小学4・5年生 地域の方とふれあい、交流しながら、わたしたちのまちの特徴やすばらしさに気付かせ、まちを愛する心情を育てる。</p>	<p>小学6・中学1年生 地域の方とふれあい、交流を深めさせながら、住みよいまちにしていきたいためには、どうしなければならないのかを考えさせる。</p>	<p>中学校2・3年生 地域の実情と課題を体験的に学び、よりよい地域の将来を考えるとともに、自分が貢献できることを考え実践する態度を育てる。</p>
---	--	--	--

校種	学年	ねらい	教科・領域等	南砂小			五小			二小		
				【生活】公園探検 おまねき会(幼・保交流)			【生活】かぞくにこにこ大さくせん 【生活】ようこそ小学校へ			【生活】かぞくにこにこ大さくせん 【生活】ようこそ小学校へ		
小学校	1年	I期 まちを知る	生活	【生活】おおきくなったね 【生活】むかしあそび 【生活】ねんちようさんとなかよし			【生活】かぞくにこにこ大さくせん 【生活】ようこそ小学校へ			【生活】かぞくにこにこ大さくせん 【生活】ようこそ小学校へ		
	2年		生活・図工	【生活】まちたんけん 【生活】みなみすなランド 【生活】作ってあそぼう			【生活】まちが大好き・まちたんけん ～商店街について知ろう～			【生活】まちが大すきたんけんたい 【生活】鯉節をけずって食べよう		
	3年		総合・社会	【図工】消防自動車をかこう			【総合】9歳のハローワーク 【総合】日本の文化に親しもう			【総合】商店街へGO! 【社会】私たちのくらしと仕事 まちをじまんしよう!		
	4年	II期 まちと関わる	総合・社会	【総合】地域安全マップ 【総合】外国の方と仲良くなろう			【総合】やさしさをとけよう 【社会】ごみのしまつと再利用			【総合】緑のカーテン大作戦 【総合】障害者の方と触れ合おう		
	5年		総合・社会	【総合】レッツ・トライ農業 【図画工作】「ファーレ立川」を見に行こう 【特活】多摩・武蔵野検定			【総合】地域と共生(幼保交流)			【社会・総合】お米と日本人の生活		
	6年	III期 まちと関わる	総合・社会・特活	【総合】地域の絆を深めよう ・幼稚園・保育園との交流 ・在日外国人の方との交流 ・地域の高齢者との交流 (菊作り・ゲートボール・自宅訪問)			【総合】安心安全なまちに			【社会・総合】平和について考えよう		
中学校	1年	IV期 まちと関わる(2)	道徳・総合	【郷土を知る】 立川市を調べる(夏季休業中)			【地域貢献】 校区内地域清掃・あいさつ運動			【地域貢献】 校区内地域清掃・あいさつ運動		
	2年		道徳・総合	【職場体験学習・福祉学習】 郷土で働く人・住んでいる人との関わり			【地域貢献】 校区内地域清掃・あいさつ運動			【地域貢献】 校区内地域清掃・あいさつ運動		
	3年	V期 まちと関わる(3)	道徳・総合	【地域貢献】 立川の将来について考える・校区内地域清掃・あいさつ運動								

組織・推進体制等
 ・小中連携推進委員により各校の取り組みについて共通理解と連携の推進をしていく。
 ・校長会、副校長会、教務主任会、生活指導主任会においても二中校区での打合せを密に行い連携を推進していく。

立川第三中学校区 小中連携 目指す児童・生徒像
 第三中学校区9年間を通して、自らすすんで学び、規範意識を高くもち、互いを認め合う児童・生徒

【立川市の目指す子ども像】
 ○知徳体の調和のとれた力を備えた子ども
 ○生涯に渡って自己を高めようとする子ども
 ○まちを知り、まちに愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ子ども
 ○まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども

【立川第三中学校区における立川市民科のねらい】
 地域を知り、地域の方々や施設と関わり、自分のできることを実行することを通して、地域への愛着をもち、地域の活動に主体的に参画し、地域の中で貢献しようとする態度や意欲を高める。

【地域の実情】地域は協力的で、学校に対する期待が高い。
 【児童・生徒の実態】地域行事に進んで参加する子どもが多い。
 【教師の願い】地域に貢献しようとする子どもを育てたい。
 【保護者の願い】地域の中でルールを守り、思いやりのある子どもに育ってほしい。

立川第三中学校区の方針
 ・発達段階に応じて地域の範囲を考慮する。
 ・各教科等の年間指導計画を踏まえ、地域に関わる活動を積極的に取り入れることにより、地域の様々なよさに触れたり気付いたりできるようにする。

各学年の指導の重点

<p>小学1・2・3年生 地域を探検したり地域の方とふれあうことにより、地域への愛着の気持ちをもつ。</p>	<p>小学4・5年生 住みよい暮らしや環境について学習し、障害のある方と交流することを通して、地域生活にある課題について関心をもつ。</p>	<p>小学6・中学1年生 これまでの地域とのかかわりの中から、地域のために自分ができることを考え、実行しようという意欲を高める。</p>	<p>中学2・3年生 地域に貢献する実践を通して、地域のためにできることがあるという自信をもつ。</p>
---	---	---	---

学年	ねらい	三小	六小	七小
小学校	1年	【生活】まちではるをみつけたよ、まちでなつをみつけたよ、まちであきをみつけたよ、まちでふゆをみつけたよ(第三公園・中央公園)	【生活】はごろもちようのこうえんではる・なつ・あき・ふゆをみつけよう 【生活】かぞくニコニコだいきせん	【生活】立川公園ではる、なつ、あき、ふゆをみつけよう、ようこそ七小まつりへ、シルバースタに感謝の気持ちを伝えよう
	2年	【生活】町の野さい作り名人から学ぼう、鶴町たんけんてで町の自まんを見つぼう	【生活】はごろもちようたんけん、はごろものなつのまちへはひ出そう 【算数】まちにかけ算をさがしに行こう	【生活】どきどきわくわくしきちようまちたんけん、もつとまのひととなかよくなる、野さい作り名人になる
	3年	【社会】学校のまわり、市の様子、店ではたらく人、農家の仕事、古い道真と昔のくらし、のこしたいものつたえたいもの	【総合】大豆を育てよう、昆虫博士になろう、立川市の昔と今を比べよう	【総合】ヤコ藤田大作戦、ホテルを飛ばそう、いきものにやさしい環境をしろよう、きりぎりす I 鶴町へ飛び出そう、II 商店街とまじり、III 自分たちができること、花いっぱい鶴町
	4年	【社会】火事からくらしを守る、地震からくらしを守る、事故や事件からくらしを守る、水はどこから、ごみのしりとり利用、谷に囲まれた台地に水を引く	【社会】くらしを守る、住みよいくらしをつくる、きょうとをひろく(副読本活用)	【総合】みんなが暮らしやすいまち立川、観光大使になろう、1/2成人式をしよう
	5年	【社会】わたしたちの生活と森林、環境を守るわたしたち、自然災害を防ぐ 【図工】フェーレ立川の見学 【総合】多摩・武蔵野検定	【総合】留作について考えよう、立川・ハケ岳(博士)になろう、学校の環境改善作戦 【総合】外国の方と交流しよう	【総合】羽衣町歴史博士になろう、真いすユーザーと交流しよう(オリパラ教育)、台湾の国について知ろう(オリパラ教育)
	6年	【社会】子育て支援の願いを実現する政治、震災復興の願いを実現する政治 【保健】救急救命講習	【総合】日光ガイド名人になろう、立川市鶴町の地域の人のかかわりからできることを考えよう、異なる文化にふれよう(オリパラ教育)	【総合】レッツゴーハケ岳、バリアフリー自分のできることを考えよう(オリパラ教育)、羽衣町安全マップを作ろう(オリパラ教育)、将来の夢について調べよう
全校	まちと関わる(1)	【総合】富良野自然塾	【総合】安全なまち鶴町、目と手と心で探そう(福祉教育、オリパラ教育)、七小学区の安全マップを作ろう(オリパラ教育)	【総合】レッツトライ！農業(環境教育)、フェーレ七小、立川について知ろう(福祉教育・キャリア教育)
中学校	1年	【理科】驚き続ける大地！地震のゆれ伝わり方や大きさの規則性に気付く 【家庭】わたしたちの衣生活と住生活！安全な住まい方を考えよう	【総合】日光ガイド名人になろう、立川市鶴町の地域の人のかかわりからできることを考えよう、異なる文化にふれよう(オリパラ教育)	【総合】立川市の環境を考えよう、日光の自然と比べよう、環境について学ぼう(富良野自然塾)、今自分ができること(環境教育・キャリア教育)
	2年	【社会】「世界と比べた日本の地味的特色」日本の様々な自然災害と防災 【身近な地域の調査】(副読本活用) 【理科】日本の天気！台風の構造等 【保健体育】「傷害の防止」応急手当 【社会】「よりよい社会を目指して」 【理科】「自然と人間」自然の恵みと災害 【保健体育】「健康な生活と疾病の予防」	【総合】日光ガイド名人になろう、立川市鶴町の地域の人のかかわりからできることを考えよう、異なる文化にふれよう(オリパラ教育)	【総合】立川市の環境を考えよう、日光の自然と比べよう、環境について学ぼう(富良野自然塾)、今自分ができること(環境教育・キャリア教育)
	3年	【理科】「驚き続ける大地！地震のゆれ伝わり方や大きさの規則性に気付く」 【家庭】わたしたちの衣生活と住生活！安全な住まい方を考えよう	【総合】日光ガイド名人になろう、立川市鶴町の地域の人のかかわりからできることを考えよう、異なる文化にふれよう(オリパラ教育)	【総合】立川市の環境を考えよう、日光の自然と比べよう、環境について学ぼう(富良野自然塾)、今自分ができること(環境教育・キャリア教育)

組織・推進体制等
 校長：方針の決定
 副校長・教務主任：指導計画・実施計画の作成及び進行管理、実施後の評価及び計画の修正

小中連携教育推進計画（立川第四中学校区）

推進体制

方針

○小中学校を連続した9年間と捉え、豊かな心と確かな学力の育成を図る。
特に小学校から中学校への移行期（小学校5年～中学校1年）において、スムーズな接続が図られるよう、指導の連続性を重視していく。

目指す児童・生徒像

○キーワード＝「主体性（自主性）」
自ら考え、すすんで学習する子（知） 【学習意欲の向上と学習習慣の定着】
人と積極的に関わり、他者と協力できる子（徳）
【豊かな人間性の育成（礼節と思いやり）】
自らすすんで体を鍛え、心身ともに健康で安全な生活をする子（体）
【健全な生活習慣の確立】

小学校	校区（主な内容）	中学校
校長	校区校長会（方針）	校長
副校長	副校長会（全体計画）	副校長
教務主任	教務主任会（教育課程、日程調整）	教務主任
生活指導主任	生活指導主任会（児童・生徒指導）	生活指導主任
特別支援教育コーディネーター 養護教諭	特別支援部会	特別支援教育コーディネーター 養護教諭
小中連携推進委員	立川市民科 学校訪問（教員） 児童の体験活動（6年生）	小中連携推進委員
学年主任・教務部	外国語活動	英語科・教務部
キャリア教育推進委員	キャリア教育	進路指導主任
研究主任	研修・研究	研究主任

推進計画

幸小学校・柏小学校				立川第四中学校				
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生
小小連 生活習慣 学習規律	小小連 生活習慣 学習規律	小小連 生活習慣 学習規律	小小連 生活習慣 学習規律	小中連携 生活指導 学校行事 委員会活動 部活動 キャリア教育	小中連携 生活指導 学校行事 委員会活動 部活動 キャリア教育	キャリア教育 職場体験学習 上級学校訪問	救急救命講習	中学生の生涯大会
				救急救命講習			救急救命講習	
				立川市民科				

平成29年度立川第四中学校区 立川市民科全体計画

【立川市の目指す子ども像】
 ○まちと主体的に関わり、まちに貢献しようとする児童・生徒
 ○まちを知り、まちに愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ児童・生徒

【立川第四中学校区における目指す児童・生徒像】
 ○自主的に行動し、進んで学習する子
 ○人と積極的にに関わり、他者と協力できる子
 ○体を鍛え、心身ともに健康で安全な生活ができる子

【地域、児童生徒の実態】
 ○地域は学校に協力的であり、様々な場面で支援してくれる。
 ○児童・生徒は素直で活動的であり、思いやりの気持ちが育っている。受け身の姿勢が強く、相手の立場になって話し合いをすることが得意ではない。特別に支援を要する児童・生徒が一定数に在籍する。保護者は学力の向上を望む。

立川第四中学校区の方針：小・中学校を連続した9年間と捉え、豊かな心と確かな学力の育成を図る。特に小学校から中学校への移行期(小学校5年～中学校1年)において、スムーズな接続が図られるよう、指導の連続性を重視し指導を行う。児童の「主体性」をキーワードして進める。

各学年の指導の重点

小学1・2年生
 ・決まりやマナーを守り、生活ができる。また、人との関わりを積極的に行う。

小学3・4年生
 ・立川市を知り、地域の方と関わりながら偉人や先人の生き方や考え方をを知る。

小学5・6、中学1年生
 ・働くことの意義を考え、自分の夢や希望をもち、職業に結び付ける。

中学2・3年生
 ・地域に貢献しながら社会の中における職業の役割を理解し、将来の立川についてについて考える。

校種	学年	ねらい	教科・領域等	指導の重点		
				柏小	幸小	立川第四中学校
小学校	1年	I期 まちを知る(1)	生活 ともだちになろうよ 秋さがさう	生活 進んで友達を知る。学校の周りを知る。		
	2年	まちを知る(1)	生活 昔遊びの名人になろう	生活 学校のまわりを知り、地域の人と関わりをもつ。		
			生活 町探検をしよう	生活 町の秘密や工夫を知ろう。		
	3年	II期 まちを知る(2)	社会:農家の暮らし		社会 立川市の文化施設や遺跡を調べる。	
			社会:立川市の様子			
	4年	まちを知る(2)	社会:暮らしの移り変わり	社会:歴史遺産を見学し、郷土に尽くした人々の苦労や功績を知る。		
社会:郷土の発展に尽くす			1/2成人式で地域の良さを知り、感謝の気持ちをもつ			
5年	III期 まちと関わる(1)	図工:芸術鑑賞 総合:福祉教育、人権教育	図工:フェアレ立川鑑賞			
6年	まちと関わる(1)	総合:職業調べ、環境学習	社会:環境問題を中心に市民としての職務と責任を考え、自ら行動をとることができるようにする。			
		社会:市民としての職務と責任	体育・特別活動:救急救命を受講し、命を守る知識技能を習得する。			
中学校	1年	まちと関わる(1)	総合:職業調べ、環境学習		総合:身近な職業から、働くことの意義を学ぶ。	
	2年	IV期 まちと関わる(2)	総合:職場体験学習		総合:立川の教育資源を活用し、環境問題を考える。	
			体育・特別活動:健康・安全		総合:職場体験学習を通して、地域の職業を知り、望ましい	
	3年	まちと関わる(2)	総合:社会の一員として		特別活動:救急救命を受講し命を守る知識技能を習得。	
			総合:国際理解		総合:積極的なボランティア活動・地域活動に参加する。	
	3年	まちと関わる(2)	社会:市民としての職務と責任		総合:日本で暮らす外国人、海外で活躍する日本人から学び、将来の自分の生き方を考	
3年	まちと関わる(2)			総合:中学生の主張作文でこれからの立川に提言する。		

組織・推進体制等

- ・小・中学校の小中連携推進委員が中心となり、指導計画を作成する。
- ・生活科、社会科、総合的な学習の時間の学習内容を小中学校ごとに整理し、系統立てて指導を行う。特に5・6年生と中学校1年生の指導に連続性をもたせるよう心がける。
- ・立川市民として、児童生徒が一人一人の在り方や生き方を自覚し、市民としての誇りをもち、世の中で生きていく力を身に付ける。

平成29年度 立川第一小学校区 連携教育推進計画(立川第五中学校・第九小学校・大山小学校・上砂川小学校)

第九小学校 教育目標

- 思いやりのある子
- 自ら学ぶ子
- たくましい子

大山小学校 教育目標

- 健康で明るい子
- よく考え進んで学習する子
- 心豊かに助け合う子

上砂川小学校 教育目標

- 心美しい子
- 自ら考える子
- たくましい子

立川第五中学校 教育目標

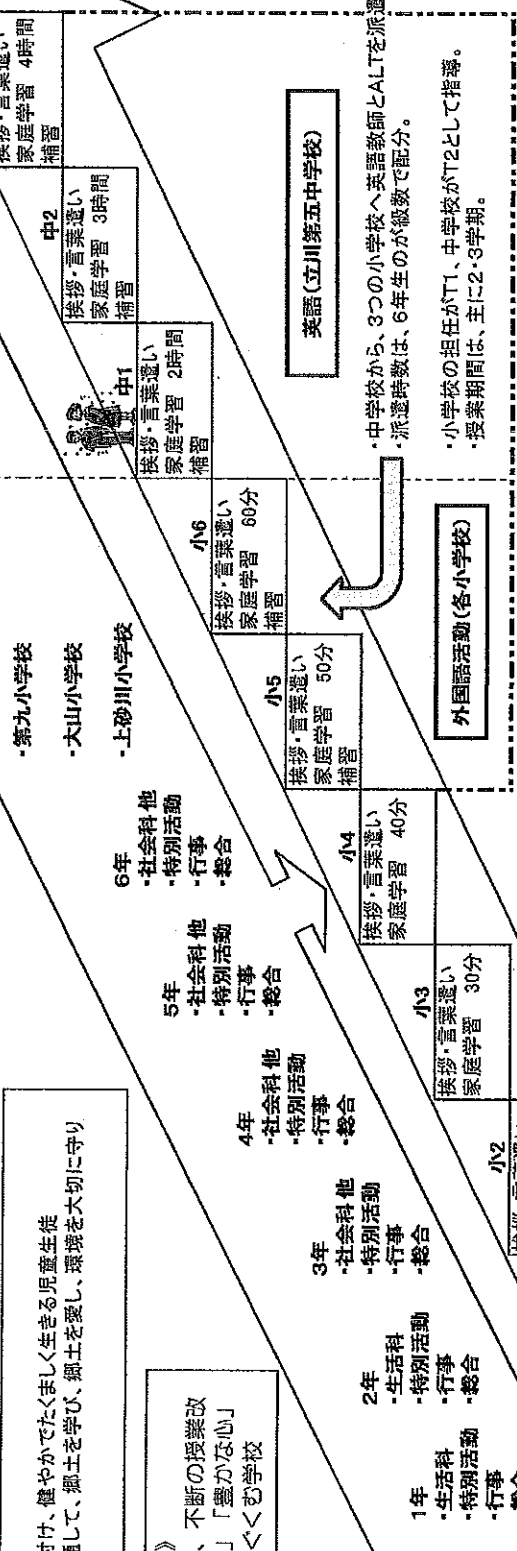
- 自ら進んで勉強する人になる子
- あたためたい思いやりのある子になる子
- 良いことは進んで実行する人になる子
- 心身ともに健康な人になる子

《立川第五中学校区 教育方針》
 年長1年と小中9年の10年間を通じた連携教育活動により、途切れ・隙き間の無い滑らかな指導を目指す。このことを通して、原意・生徒理解を基盤とした個に合わせた働きかけを充実し、知・徳・体の調和のとれた人間の育成に努める。

《目指す児童・生徒像》
 ○ 豊かな人間性を身に付け、健やかでたくましく生きる児童生徒
 ○ 地域の方との活動を通して、郷土を学び、郷土を愛し、環境を大切に守り続

《目指す教師・学校像》
 家庭・地域と連携し、不断の授業改善により「確かな学力」「豊かな心」「たくましい体」をはぐくむ学校

立川市民科



英語(立川第五中学校)

・中学校から、3つの小学校へ英語教師とALTを派遣
 ・派遣時数は、6年生のが級数で配分。
 ・小学校の担任がT1、中学校がT2として指導。
 ・授業期間は、主に2・3学期。

外国語活動(各小学校)

卒業後に地域の一員として活動する。

推進体制		方針	全体計画	教育課程 連携調整	生活指導	連携推進担当
主な内容	小学校	校長	副校長	教務主任	生活指導主任	立川市民科・外国語活動
	中学校					市民科担当
						小中連携担当

教育活動を
支援する

【立川第五中学校区スタンダード】
 2本の柱(共通の取組)
 ・挨拶や言葉遣い、礼儀正しさを育てる。
 ・家庭学習の習慣化を図る。

保護者・地域・関係機関等

【立川市の目指す子ども像】
 ○知徳体の調和のとれた力を備えた子ども
 ○生涯に渡って自己を高めようと努力する子ども
 ○まちを知り、まちに愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ子ども
 ○まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども

【立川第五中学校区が目指す児童像・生徒像】
 ○豊かな人間性を身に付け、健やかでたくましく生きる児童生徒
 ○地域の方との活動を通して、郷土を学び、郷土を愛し、環境を大切に守り続ける児童生徒

【地域の実態】 学校への理解が深く協力的。
【学校の実態】 市内最大の中学校区で、小学校から中学校への進学率が高い。
【児童・生徒の実態】 明るく素直な子どもが多い。学力面で課題がある。
【教師の願い】 基礎・基本の習得を徹底し、学力を向上させたい。
【保護者の願い】 良好な人間関係を築き、思いやりの心をもってほしい。

【立川第五中学校区の小中連携教育における指導方針】
 年長1年と小中9年の10年間を通した連携教育活動により、途切れ・隙き間の無い滑らかな指導を目指す。このことを通して、児童・生徒理解を基盤とした個に応じた働きかけを充実し、知・徳・体の調和のとれた人間の育成に努める。

重点	学年	【単元名】<時数上の扱い> ・主な活動		
		1学期	2学期	3学期
地域にかかわる	小1		【秋と友だち】<生活> ・落ち葉や木の実の採集とそれらを利用した遊びを工夫する。	【もうすぐ2年生】<生活> ・近隣の幼稚園や保育園の園児と交流する。
	小2		【学校のまわり探検】<生活> ・学校近隣を探検して、公共施設やここに来る方々について調べる。	【昔遊びをしよう】<生活> ・高齢者から昔遊びを教わる。
地域を知る	小3	【わたしたちのまち】<社会・総合> ・学校の周りや立川市の様子を調べ、地域の特徴や姉妹都市大町市を知る。	【わたしたちの暮らしと仕事】<社会・総合> ・商店と農家の仕事を調べる。	【暮らしの移り変わり】<社会・総合> ・家に残る古いものや、まちに残る古いものを調べる。
	小4	【まちの安全を守る】<社会> ・交通事故と火事を防ぐ努力と工夫を調べる。	【健康な暮らしを守る】<社会> ・上水道とゴミの処理を調べる。 【玉川上水を開く】<社会・総合> ・玉川兄弟の業績と影響を調べる。	【他地域や世界とつながる東京】<社会> ・東京都と大町市を比較する。
地域に参画する	小5	【自分の身を守る】<総合> ・防災訓練に参加し、災害から自分の身を守る方法を学ぶ。	【目指せ！心のバリアフリー】<総合> ・車いす体験などを通して、共生について考える。	
	小6	【助け合って身を守る】<総合> ・救命救急入門編を受講し、共に助け合う技術を体験する。	【まちの未来予想図】<総合> ・地域の方への聞き取りなどを通して、まちの将来像を描き発信する。	【私達の暮らしと政治の働き】<社会> ・人々の願いを実現する政治の働きを調べる。
地域に貢献する	中1	【職業調べ】<総合>自己理解に基づく職業調べの基礎 【地域を知る】<総合>諸団体を招き、共に活動する。	【職業調べ】身近な職業を調べる 【上級学校体験学習】立川市内・近接地上級学校で実地に授業等を体験し進路学習に資する。	【職業調べ】身近な職業調べを新聞にまとめる 【上級学校体験学習】上級学校体験をまとめ進路学習の基盤にする。
	中2	【職場体験】<総合>事前学習 【地域に根ざす①】<総合>救命救急講習で被災時の心構えと知識・技術を学ぶ。	【職場体験】体験実施 【地域に根ざす①】<総合>被災に備え臨機応変な態度を養う。都作成副教材等を活用して	【職場体験】体験まとめを発表
	中3		【地域防災訓練】<総合>リエゾン 【地域に根ざす②】<総合>砂川地域諸活動交流を評価する。	【地域防災訓練】地域と実習 【地域に根ざす②】川地域諸活動交流充実に向けた第2段実施

六中校区小・中連携教育推進計画

方針

- 小・中9年間の教育活動を通して、共に子どもたちを育てる。
- 「学力」「体力」「豊かな心」を身に付け、将来につながる「生きる力」を育てる。

目指す児童・生徒像

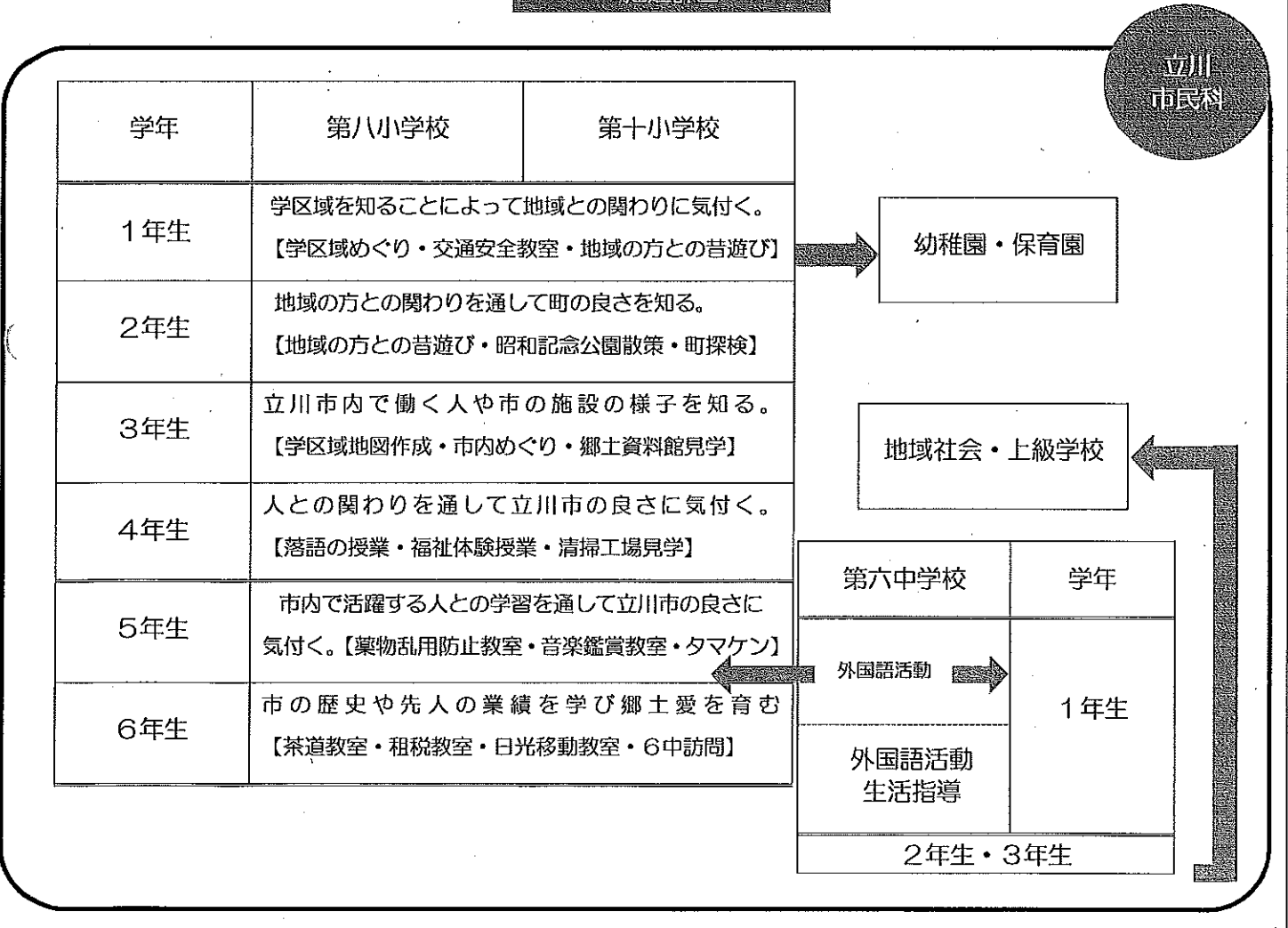
- ① 自分の力を伸ばすために意欲的に学び続ける
- ② 自分を大切にするとともに他の人とのかかわりを大切にする
- ③ よく考え、正しい判断で行動できる
- ④ 地域を愛し、地域に深くかかわり貢献できる

～児童・生徒の育成。

推進体制

小学校	校長	副校長	教務主任	生活指導主任	キャリア教育推進教師	学年主任
主な内容	方針	全体計画	教育課程・日程	生徒指導	立川市民科	外国語活動・立川市民科
中学校	校長	副校長	教務主任	生活指導主任	進路指導主任	学年主任

推進計画



【立川市の目指す子ども像】

- 知徳体の調和のとれた力を備えた子ども
- 生涯に渡って自己を高めようと努力する子ども
- まちを知り、まちに愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ子ども
- まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども

【立川第六中学校区における目指す児童・生徒像】

1. 確かな力を備えた子
基礎的・基本的な知識の定着と問題解決能力の向上
2. 自他の生命尊重と思いやりのある子
人権尊重教育の推進
3. 社会性を身に付けた子
基本的生活習慣の確立、集団行動ルール・マナーの徹底

【地域の実情】学校教育に協力的で、地域の活動も盛んに行われ支援体制が整っている。

【学校の実情】中学校区で連携し、9年間を見通した教育の推進を心掛けている。
【児童・生徒の実態】素直で明るい。学力・体力で課題のある児童・生徒もいる。
【教師の願い】生活力、学力、体力で基本的な力を確実に身に付けさせたい。
【保護者の願い】社会で自立していくための力と人間性の育成を願っている。

立川第六中学校区の方針

◎身近なまちを知り、まちの産業や施設等と関わり、身近な地域に貢献する態度や立川市を愛する心情を養う。

各学年の指導の重点

小学1・2・3年生

○身近なまちをよく知ろう

小学4・5年生

○まちの施設や芸術作品を知ろう

小学6中学1年生

○歴史を学ぶとともにまちの産業と関わろう

中学校2・3年生

○地域について理解を深める
○地域から学ぶ

種	学年	ねらい	教科・領域等	第八小学校・第十小学校		第六中学校
				内容	内容	
小学校	1年	I期 まちを知る(1)	【生活】町探検をしよう	【生活】まちを探検して身近なまちをよく知ろう		
	2年		【生活】昔遊びをしよう	【生活】昔遊びを教えてもらおう(地域の方々といっしょに)		
	3年		【社会】店ではたらく人々 【社会】まちの施設	【社会】まちのお店の工夫を知ろう ・地域の商店、コンビニの願いや工夫を知り、自分たちの生活との関わりを知ろう 【社会】まちの施設訪問 ・農家、古民家、ごみ処理場、リサイクルセンター、防災館		
	4年	II期 まちを知る(2)	【社会】玉川上水と農業 【総合】大好き立川	【社会】玉川上水 ・玉川上水の歴史と地域の農業との関わりについて学ぼう 【総合】大好き立川 ・まちのために自分たちにできることを探し、行動しよう		
	5年		【図画工作】ファーレ立川アート見学 【総合】多摩・武蔵野検定	【図画工作】ファーレ立川アート鑑賞授業 ・ファーレ立川を見学しよう ・ファーレ立川を「発信」しよう 【総合】多摩・武蔵野検定でわがまちを知り関心をもつ		
	6年	III期 まちと関わる	【社会】日本(立川)の歴史 【総合】将来を見つめて	【社会】日本の歴史・立川の歴史 ・日本(立川)の歴史を学ぼう 【総合】自分の将来について知ろう・考えよう ・中学校の授業を体験しよう・中学校への思いをもとう・中学生の発表から学ぶ 【救命救急講習】6年・健康安全(学校行事)		
中学校	1年	(1)	【総合】地域を知る 【総合】将来を考える		【総合】校外学習・立川調べ ☆学んだことを小学生に発表しよう	
	2年		【総合】進路を考える 【総合】多摩・武蔵野検定		【総合】職業学習 働く人の話を聞く ・ハローワークとの連携 ・職業調べ	
	3年	(2)	【総合】進路学習		【総合】職業体験学習 ☆学んだことを小学生に発表しよう ・職業体験・ハローワークによるマナー講座	
			【総合】福祉学習		【総合】進路を考える ・高校授業体験・主張作文発表会	
			【総合】防災学習		【総合】福祉を考える ・交流を通して理解を深めよう 【総合】防災を考える ・立川市の防災対策を学ぼう	

組織・推進体制等

- ①立川六中校区管理職会議(管理職) ②小中連携教育推進会議(委員) ③教務主任会(教務主任) ④各校立川市民科担当教諭

平成 29 年度 七中校区小中連携推進計画

方針

- 小・中9年間の教育活動により、自立した子どもたちを育てる。
 - “知徳体の調和の取れた子ども”を育てる。
 - 校区スタンダード(学習・生活)を共有、協働して取り組み、定着を図る。
- スローガン:「～自ら学び、自ら行動する、自立した子ども～」

目指す児童・生徒像

- ① 地域に愛着をもち、主体的に関わり、地域に貢献しようとする意欲をもつ
- ② 自分の考えをもち、発信し、意欲的に学び続けることができる
- ③ 周囲の人との違いを認め、受け入れる共生意識をもつ
- ④ 健康に関心をもち、継続的に運動に取り組むことができる

推進体制

小中連携担当者会

校長連絡会

副校長連絡会

① 国語部会 副校長・部会員(国語科)	② 社会部会 副校長・部会員(社会科)	③ 算数・数学部会 校長・部会員(数学科)
④ 理科部会 副校長・部会員(理科)	⑤ 外国語・英語部会 校長・部会員(英語科)	⑥ 実技教科部会 校長・部会員(実技・専科)
⑦ 特別支援教育部会 副校長・部会員	⑧ 立川市民科部会 校長・教務主任	⑨ 生活指導部会 副校長・生活指導主任

推進計画

学年	西砂小学校	松中小学校
1年生	生活習慣・学習規律の確立 【早寝早起き朝ごはん・挨拶・返事・家庭学習10分】	
2年生	生活習慣・学習規律の確立 【早寝早起き朝ごはん・挨拶・家庭学習20分】	
3年生	生活習慣・学習規律の確立 【早寝早起き朝ごはん・挨拶・家庭学習30分】	
4年生	生活習慣・学習規律の確立 【早寝早起き朝ごはん・挨拶・家庭学習40分】	
5年生	生活指導【言葉遣い・服装】 学習習慣の確立【家庭学習50分】	
6年生	生活指導【学校生活のきまり】 学習習慣の確立【家庭学習60分】	

幼稚園・保育園

地域社会・上級学校

第七中学校		学年
生活指導	家庭学習	1年生
80分		

小中連携外国語活動・出前授業・夏季補習教室・生活指導

2年生【家庭学習100分】

3年生【家庭学習120分】

七中校区スタンダード(生活・学習)の共有・協働・定着

立川市民科

平成29年度 立川第七中学校区 立川市民科全体計画

【立川市の「目指す子ども像」】
 ○知徳体の調和のとれた力を備えた子ども
 ○生涯に渡って自己を高めようと努力する子ども
 ○まちを知り、まちに愛着を持ち、まちのよさを受け継ぐ子ども
 ○まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども

【立川七中学校区における「目指す児童・生徒像」】
 ○基本的な生活習慣を身に付け、集団の中の規律・規範意識を持った子ども
 ○自ら進んで学び、自ら考え行動する、心身ともにたくましい子ども
 ○自他を認めて尊重し、思いやりと共生意識を持って社会の中で生きる子ども

【地域の実情】
 ○広い農地に新しい住宅街が生まれ、古くからの在住者と新しい住民が共に生活する。
【学校の実情】
 ○現在は落ち着いているが、小・中学校ともに生活指導が困難な時代もあった。近年外国籍児童・生徒が増加している。
【児童・生徒の実態】
 ○明るく素朴で素直な児童・生徒が多いが、一部に生活・学習習慣の課題も見られる。
【教師の願い】
 ○自分に自信を持ち、積極的に学び、「自立」を目指して小・中9年間を過ごして欲しい。
【保護者の願い】
 ○義務教育終了後に、自分の望む進路が選択できる学力を身に付けて欲しい。

【立川七中学校区の方針】
 ○義務教育9年間を見通し、小・中連携した教育活動によって、「自立」した子どもたちを育てる。
 ○まちの人々やまちの文化・産業に関わり、まちを愛する心情や、自ら進んでまちに貢献しようとする意欲や態度を養う。
 ○西砂川地域の特色である「農業」についての体験学習等を通して、地域の発展に寄与しようとする意欲や態度を養う。

【各学年の指導の重点】

小学校 1・2・3年
 ・野菜栽培や植物栽培を通して、食への関心や生命尊重の心を育む。
 ・栽培活動への関わりを通して地域の人を知り、地域の良さを感じとる。

小学校 4・5年
 ・栽培活動や諸農業体験を通して、地域の特色や文化を知る。
 ・地域の人との関わりを通して、地域や仕事への思いや願いを感じとり、地域を愛する心情を育てる。

小学校 6年 中学 1年
 ・地域文化に触れる体験活動や中学生との交流活動を通して、地域に貢献しようとする心を育む。(6年)
 ・農業体験を通して地域をより深く学び、地域に貢献する資質を養う。(中1)

中学 2・3年
 ・市内の事業所での職場体験を通して働く意味や意義を学び小学生にも伝える。(中2)
 ・卒業後の進路選択を通し、正しい職業観や社会に貢献する態度を養う。(中3)

校種	学年	ま	ま	ま	ま	西砂小学校		松中小学校		*地域行事 松明まつり(青少年主催)・町民運動・マラソン会(体会)・祭礼等 *ボんてィア・運営参加			
						ま	ま	ま	ま				
小 学 校	1年	I 期	ま	ま	ま	【生活】 みんなともだち	1・2年【生活】「さつまいもを育てよう」 さつまいも栽培・収穫 学習支援者：地域農家・介護福祉施設	2年【生活】「おいも博士」 さつまいも栽培・収穫 学習支援者：地域農家	【生活】 どきどきわくわく まちたんけん	*地域行事 松明まつり(青少年主催)・町民運動・マラソン会(体会)・祭礼等 *ボんてィア・運営参加			
	2年										【社会】 はたらく人たちと 私たちのくらし	3年【総合】 食育「食べ物博士になろう」野菜栽培・収穫 学習支援者：地域農家	3年【総合】 自然「ヤゴ救出作戦」採取・飼育 学習支援者：自然コーディネーター
	3年												
	4年	【総合】 伝統「伝統工芸にあふれよう」 西砂だるま作り 学習支援者：地域産産業	5年【総合】 ○食育「麦プロ1」…麦蒔き(10月)学習支援者：地域農家・青少年関係者・他 ○多摩武蔵野検定										
	5年			【総合】 未来の自分 学習支援者・障害のある方 中学生	6年【総合】 ○食育「麦プロ2」…麦刈り(6月)・うどん作り(1月) 学習支援者：地域農家・青少年関係者・他 ○救急救命講習…立川消防署等 ○「未来の自分」…先輩や保護者、地域の方から「職業」の話聞く								
	6年	III 期	ま			ま	【総合】 農業体験 【総合】 中学生の主張作文	【総合】「農業体験」…近隣の農業について調べる ・農家の方から話を聞く会「作物図鑑」作製、農業体験「農業体験新聞」作製、 ・体験発表(小学生に伝える：「農業体験新聞」の活用) 【総合】「中学生の主張作文」地域にも目を向け、自分の考えに生かす。	【総合】「職場体験」…市内や近隣の作業所での職場体験を行う「職場体験新聞」作製・ 体験発表会(1年に伝える：「中学校説明会」「農業体験新聞」の活用) 【総合】「上級学校訪問」…様々なタイプの上級学校を訪問して調べ、「上級学校新聞」 を作製・発表して情報共有する。 【総合・保健】「普通救命講習」災害が起こった際に地域に貢献する力を付ける。				
学 校	1年			IV 期	ま					ま	【総合】 職場体験 【総合】 上級学校訪問 【総合・保健】 普通救命講習	【総合】「進路選択」…キャリア教育を通して学んだ知識や体験を生かし、自分の特性 や資質を生かした進路を選択し、20歳の自分を想像する。 【行事】「地域清掃」…立川市民・西砂地区の住民として地域に貢献できることは何かを考え、実行する決意をもつ。(地域清掃他)	
	2年												【総合】 5年後の私への手紙
	3年												
組 織 推 進 体 制	主 な 内 容	方 針	全 体 計 画	教 育 課 程 ・ 日 程 調 整	作 業 部 会 (細 部 検 討)	児 童 ・ 生 徒 指 導	実 施 細 案 ・ 実 施						
	小 学 校	校 長	副 校 長	教 務 主 任 (主 幹)	小 中 連 携 活 動 担 当 者	生 活 指 導 主 任	学 年 主 任 ・ 担 任						
	中 学 校	校 長	副 校 長	教 務 主 任 (主 幹)	進 路 指 導 主 任 (主 幹)	生 活 指 導 主 任 (主 幹)	学 年 主 任 ・ 学 年						

小中連携教育推進計画

方針

- 小・中9年間の教育活動により、社会貢献できる児童・生徒を育てる。
- "学力" "体力" "豊かな心" "豊かな心" を身に付けさせ、生きる力や世界に貢献できる児童・生徒を育てる。

目指す児童・生徒像

- 地域に愛着をもち、地域に貢献しようとする意欲をもつ児童・生徒
- 豊かな人間性を身に付け、健やかでたくましく生きる児童・生徒

推進体制

小学校

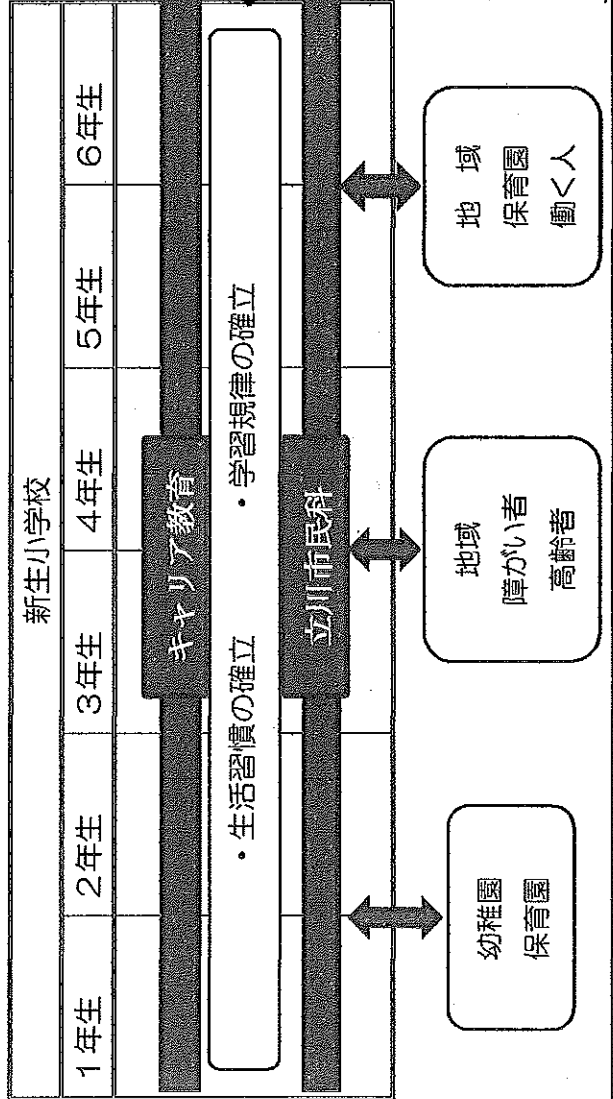
校長	校長会 (方針)	校長
副校長	副校長会 (全体計画)	副校長
教務主任	教務主任会 (教育課程・日程)	教務主任
生活指導主任	生活指導主任会 (児童・生徒指導)	生活指導主任
キャリア教育担当	キャリア教育担当者会 (立川市民科)	進路指導主任
小中連携担当 外国語活動担当	小中連携推進委員会 (外国語活動・立川市民科)	小中連携担当 英語科担当

校区 (主な内容)

中学校

校長	校長会 (方針)	校長
副校長	副校長会 (全体計画)	副校長
教務主任	教務主任会 (教育課程・日程)	教務主任
生活指導主任	生活指導主任会 (児童・生徒指導)	生活指導主任
キャリア教育担当	キャリア教育担当者会 (立川市民科)	進路指導主任
小中連携担当 外国語活動担当	小中連携推進委員会 (外国語活動・立川市民科)	小中連携担当 英語科担当

推進計画



【立川市の目指す子ども像】
 ○「知」「徳」「体」の調和のとれた力を備えた子ども
 ○生涯に渡って自己を高めようと努力する子ども
 ○まちを知り、まちに愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ子ども
 ○まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども

【立川第八中学校区における目指す児童・生徒像】
 ○意欲的に学校生活に取り組む事ができる児童・生徒
 ○地域に愛着をもち、地域に貢献しようとする意欲をもつ児童・生徒

【地域の実情】 活発な自治活動
【学校の実情】 一小一中学校
【児童・生徒の実態】 自他尊重
【教師の願い】 人権尊重
【保護者の願い】 生命尊重

立川第八中学校区の方針
 ○小・中9年間の教育活動により、子どもたちを育てる。
 ○“学力”、“体力”、“豊かな心”を身に付けさせ、生きる力を育む。

各学年の指導の重点			
小学1・2・3年生 身近なまちの再発見を通して、地域を愛する心を育成する。	小学4・5年生 郷土の歴史・文化に直接触れ、誇りと伝承に結び付ける。	小学6・中学1年生 仕事の意義、職業についての基礎知識を身に付ける。	中学校2・3年生 市民として地域に貢献する気持ちと態度を育てる。

校種	学年	ねらい	教科・領域等	具体的な学習内容・活動内容
小学校	1年	I期まちを知る(1)	生活科	【生活科】 ・なかよくなろうね小さな友だち ・秋と友だちになろう
	2年		生活科	【生活科】 ・まちの公共施設調べ ・むかしあそび
	3年		社会科 総合的な学習の時間	【社会科】 ・富士見町について調べよう 【総合的な学習の時間】 ・わたしたちの立川市 ・残堀川探検 ・やさしいまちづくり
	4年	II期まちを知る(2)	社会科 総合的な学習の時間	【社会科】 ・まちのくらしをまもる 【総合的な学習の時間】 ・やさしいまちづくり(地域との交流) ・多摩川から学ぼう
	5年		総合的な学習の時間	【総合的な学習の時間】 ・保育園、幼稚園を訪問しよう
	6年	III期まちと関わる(1)	社会科 総合的な学習の時間	【社会科】 ・縄文人になろう 【総合的な学習の時間】 ・進んでボランティア ・多摩武蔵野検定
中学校	1年	III期まちと関わる(1)	総合的な学習の時間	【総合的な学習の時間】 ・校内外でのボランティア活動 ・キャリア教育(身近な職業調べ) ・食育 【その他】 ・生徒会・小学生による地域清掃 ・小学校運動会のお手伝い
	2年		社会科(地理) 総合的な学習の時間	【社会科(地理)】 ・身近な地域調査 【総合的な学習の時間】 ・キャリア教育(上級学校訪問)(職場体験)(レディネステスト)
	3年	III期まちと関わる(2)	社会科(公民) 総合的な学習の時間	【社会科(公民)】 ・市長になって考えてみよう 【総合的な学習の時間】 ・高校教員や卒業生に学ぶ会 ・地域清掃 ・救命救急

【総合的な学習の時間】	【その他】
・研究学習と発表 ・小学6年生の発表会への参加	・小学6年生の部活動体験

組織・推進体制等
 ○小中連携委員会を中心とした活動の推進
 ○新生小・八中・家庭(PTA)・地域の連携強化
 ○小中交流事業の設定・工夫

平成29年度 立川第九中学校区小中連携教育推進計画

方針

○小・中9年間の教育活動により、子どもたちを育成する。
 ○授業規律を踏まえた基本的な学習内容の定着や体力向上、豊かな心を身に付けさせ、生きる力を育む。
 ～共に育てよう、未来の若葉こ～

目指す児童・生徒像

○基礎・基本の力を身に付け、課題をもって学習に取り組める児童・生徒
 ○思いやりの心をもち、地域や人の関わりを大切にできる児童・生徒
 ○地域への愛着や貢献しようとする意欲をもたせ、世界に目を向けることのできる児童・生徒
 ○あいさつをはじめ、何事にも自信がもてる児童・生徒

推進体制	立川市民科・キャリア教育	外国語活動
組織	若葉小副校長	九中副校長
担当	キャリア教育担当 市民科担当 主幹(1年主任)	小学校外国語担当・英語科主任、英語科担当
学校	けやき台小 若葉小 九中	けやき台小 若葉小 九中
1 学期	<p>授業公開・協議会</p> <p>中学生による小学校補習ボランティア (夏季休業)</p> <p>合唱コン練習見学6年</p> <p>校区あいさつ運動</p> <p>6年生中学校体験</p> <p>学習発表会作品交流</p>	<p>合同校内研修会・指導案作成(夏季休業)</p> <p>授業(2学期)</p> <p>授業(3学期)</p>
2 学期	<p>農園体験・部活動体験(夏季休業)</p> <p>立川市主張作文</p> <p>職場体験活動・職業調べ</p> <p>市民科 学年交流学習</p> <p>幼小連携 (保育園児との1, 2生交流)</p> <p>葉ボタン贈呈 (九中より各小学校へ)</p>	
3 学期		
年間	農業体験・農園活動	

平成29年度立川第九中学校区 立川市民科全体計画

【立川市の目指す子ども像】
 ○知徳体の調和のとれた力を備えた子ども
 ○生涯にわたって自己を高めようと努力する子ども
 ○まちを知り、まちに愛着をもち、まちのよさを受け継ぐ子ども
 ○まちや社会と主体的に関わり、貢献しようとする子ども

【立川第九中学校区における目指す児童・生徒像】
 ○基礎・基本の力を身に付け、課題をもって取り組める。
 ○思いやりの心をもち、地域や関わりを大切にできる。
 ○地域に愛着や貢献できる意欲をもたせ、世界に目が向く。
 ○挨拶をはじめ、何事にも自信がもてる。

【地域・学校の実情】
 ・学校への関心が高く、協力的である。
 ・事業所、商業施設、農園等地域の教育材が多い。
 【児童・生徒の実態】
 ・児童・生徒の学習態度は全体的には落ち着いた。
 ・学習習慣の確立及び学力向上が課題である。
 【教師・保護者の願い】
 ・様々な人と人間関係を築き、協力共同してものごとに取り組んでほしい。

立川第九中学校区の方針
 まちの人、もの、ことにすすんで関わり、地域を愛する心情やまちに貢献する態度を養う。

各学年の指導の重点			
小学1・2・3年生	小学4・5年生	小学6中学1年生	中学校2・3年生
自分たちの住んでいるまちに関心をもつ	まちの人やもの、ことのよさを知る	まちの人とかかわって活動をし、まちに愛着をもつ	まちをよりよくするために自分たちができることを考え、活動する

校種	学年	ねらい	教科・領域等	実施校	
				けやき台小	若葉小
小学校	1年	Ⅰ期 まちを知る(1)	みんなともだち【生活】	★昔遊びをしよう【生活】 ・昔遊びを地域の人に教えてもらい、できるようになったわざを見せ合い、交流する。	
	2年		もっとまちをしりたいね【生活】	★ハートをつなごう【生活】 ・地域のお店等に行き、話を聞き、分かったことをまとめて発表会をする。	
	3年		わたしたちのまち わたしたちのくらしと仕事【社会】	★若葉町たんけんたい【総合】 ・若葉町を探検したり、地域の〇〇名人にインタビューをしたりして、まとめたことを発表し合う。	
	4年	Ⅱ期 まちを知る(2)	すみよいくらしをつくる【社会】	★やさしい町 若葉町【総合】 ・障害のある人との交流を通じ、若葉町について考え、工夫してまとめる。	
	5年		受け継がれる生命【理科】	★命輝かせて【総合】 ・高齢者や命に関わる仕事をしている人たちに話を聞き、生きることについて考え、意見交流会を行う	★フェーレ 若葉 ・見学したことを生かして、アート作品展を開く
	6年		私たちの生活と政治【社会】	★ふみだそう希望の一步【総合】 ・地域で活躍している方から生き方を学び、自分のこれからについて考え、12才の主張大会を行う。	
中学校	1年	Ⅲ期 まちと関わる(1)	立川市主張作文【国語】 農業体験学習【総合】	★農業体験を伝えよう【総合】 6年生との連携 ・農業体験から学んだことを伝えたり、収穫の喜びを共に味わったりする。	
	2年		職場体験学習【総合】	★職場体験を伝えよう【総合】 6年生との連携 ・職場体験中に交流をしたり、職場体験から学んだことを伝えたりする。	
	3年		社会とともに【総合】	★社会とともに生きる【総合】 ・まちや自然、人との共生についてテーマを設定して調べ、意見発表会を行う。	

組織・推進体制等
 ・3校の立川市民科担当教員が中心となって計画を立て、各校の取り組みの推進に努める。
 ・小中連携会議で各校の進行状況を共有し、学習過程で工夫して連携を図る。